

男子73kg級

準決勝戦第1試合

3 千葉 大介
(旭化成)

袖釣込腰

5 鳥居智男
(了徳寺学園)

昨年の覇者旭化成千葉は左組み、66kg級三連覇中の鳥居が右組み。両者、息もつかせぬ攻防の中、1分47秒に鳥居が左引き手を握った直後、右釣り手で千葉の左袖を握り、一瞬の早技で右釣り手を畳むように袖釣込腰を仕掛けると千葉の身体は大きく弧を描いて背中から落下。鳥居、鮮やかな一本勝。

準決勝戦第2試合

3 吉園 勇太
(ダイコク)

裏投

3 白井 勇輝
(旭化成)

右組みの吉園は、開始45秒、右組み白井の一本背負投を裏投で返して一本勝を収める。

決勝戦

5 鳥居智男

合せ技

3 吉園 勇太

右組み同士、互いに組み手争いから始まった一戦は、1分5秒、鳥居が組み際に払巻込で技ありを奪う。続く2分18秒、吉園の右組からの左一本背負投を潰した鳥居が、上から吉園を巧みに裏返して上四方固に固め、合せ技一本。階級を上げて73kg級に出場した鳥居は、この階級の初優勝を飾ると共に、66kg級から数えて4連勝。本大会通算7度目の優勝。